

～“あるある”から“今どき”までを徹底解説！～

労務トラブルへの 初動対応の実務

労働分野を取り巻く環境は急速に変化しています。賃金請求権の時効延長や時間外労働の上限規制の全面適用、ハラスメント防止措置の義務化など、企業に求められる対応は年々複雑化。さらに、メンタル不調、退職代行、採用・解雇トラブルなど、従業員対応をめぐるリスクも多様化しています。

こうした状況下で重要なのが、トラブル発生時の「初動対応」です。本講座では弁護士を講師に迎え、現場で頻発する“あるある”事例から、近年急増する“今どき”的トラブルまでをテーマ別に徹底解説。実際の相談事例をもとに、法的観点と実務の両面から、初動対応のポイントと判断のヒントを学びます。



講義内容

1 労務トラブルと初動対応の重要性

- 余計な一言、間違った対応が招く悲劇
- 担当者の心構え
- など

2 時間外労働編

- 労働時間の考え方、これって労働時間になりますよね？
- と聞かれたときの対応
- など

3 ハラスメント編

- パワハラ調査に不服がある従業員への対応
- など

4 メンタル編

- 私傷病ではないとして休職発令を拒否する従業員への対応
- など

5 副業・兼業編

- 副業を理由に本業をおろそかにする従業員への対応
- など

6 問題社員編

- 能力があると思って採用した従業員が期待外れだったうえに態度も悪い場合
- など

7 退職編

- 行方不明になり連絡が取れない従業員の対応
- など

各項目の詳しい内容は
HPにてご確認ください



こんな方におすすめ

- 人事・労務・総務部門でトラブル対応に関わる方
- 労務リスクを未然に防ぎたい経営者・役員の方

日 時

令和8年 2月10日(火)
10:00～16:30

受講方法

①会場受講

ウインクあいち
(愛知県産業労働センター)
あいち労働総合支援フロア(17階)
セミナールーム
名古屋市中村区名駅四丁目4-38

②WEB受講

(ライブ配信のみ)

Zoomウェビナー使用

(Zoomアカウント不要、スマホ受講可)

受講料

10,000

円/名(消費税込)
複数人で視聴する場合は
人数分の申込み必須。

講 師

杜若経営法律事務所

パートナー
弁護士

岸田 鑑彦 氏



労働事件の使用者側の代理を務めるとともに、数多くの団体交渉に立ち会う。
企業人事担当者、社会保険労務士向けの研修講師を多数務める。
著書「労務トラブルの初動対応と解決のテクニック」(日本法令)など
【Podcast】岸田鑑彦の『間違えないで!労務トラブル最初の一歩』
【YouTube】弁護士岸田とストーリーエディター柄尾の『人馬一体』

【お問合せ】キャリアサポートセンターあいち(労働教育)
(公益財団法人 愛知県労働協会)

052-485-7154 rodo@ailabor.or.jp

https://ailabor.or.jp/rodo/



LINE公式アカウント

各種セミナー・講座の
申込受付開始情報・
残席情報をお届け！



メールマガジン

各種セミナー・講座の
定期的な開催情報・
リマインド情報を
お届け！

